

日本分析化学近畿支部2015年度第1回提案公募型セミナー

異分野融合による新規分離分析法の創成のための若手講演会

[開催概要]

分離分析法の発展を見ると、化学・医学・生物学・物理学など様々な分野からのアプローチならびに問題提起が発端となっている。つまり、分離分析科学においてブレイクスルーをもたらすには各自のフィールドに加えて異分野の理解ならびに異分野融合・共同研究が重要となっている。そこで、次世代の分離分析法の創成のために分析科学に関連する光学・MEMS技術・ケモメトリックス・電気化学・分離科学に関する研究者の講演会を開催し、異分野理解ならびに交流の契機を目的とする。

主催：(公社)日本分析化学会近畿支部、近畿分析技術研究懇話会

開催日：2015年11月7日(土曜日)

開催場所：大阪大学豊中キャンパス 基礎工学部 B102 教室 (B棟1階) (施錠されているために正面入り口をご利用ください)

<交通> 阪急宝塚線「石橋」駅もしくは 大阪モノレール「柴原」より徒歩

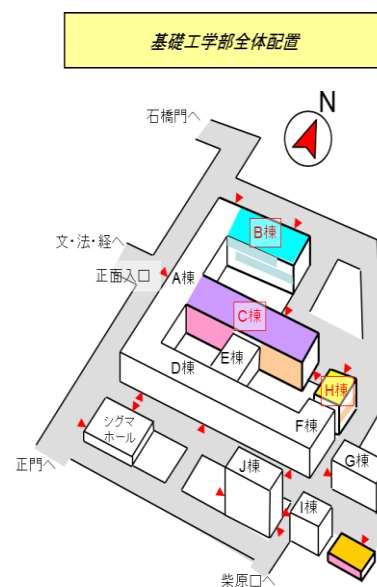
<http://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/access.html>

参加費：無料。ただし、定員になり次第締切。

申し込み方法：1)氏名、2)勤務先(所属)、3)連絡先(住所、郵便・電話・FAX番号、E-mail)を明記のうえ、下記宛てにお申し込みください。

(申し込み先)：岡本行広 (大阪大学 大学院基礎工学研究科)

e-mail: okamoto@cheng.es.osaka-u.ac.jp



プログラム

- 14:00～14:10 **開催趣旨説明**
 (大阪大学 基礎工学研究科) 岡本 行広
- 14:10～14:30 **カソードルミネッセンス顕微鏡と近赤外光学顕微鏡を用いたマルチスケールイメージング**
 (大阪大学 基礎工学研究科) 新岡 宏彦
- 14:35～14:55 **微細加工技術を基盤とした生化学分析・細胞操作用デバイスの開発**
 (大阪大学 基礎工学研究科) 洞出 光洋
- 14:55～15:00 休憩
- 15:00～15:20 **分散共分散行列を用いた分光スペクトルデータの解析—線形代数と分光分析の融合**
 (大阪電気通信大学 工学研究科) 森田 成昭
- 15:25～15:45 **ミクروسケール電気泳動のバイオアッセイへの応用**
 (大阪府立大学 工学研究科) 末吉 健志
- 15:45～15:50 休憩
- 15:50～16:10 **磁気泳動法による単一微粒子磁化率測定**
 (大阪大学 理学研究科) 諏訪 雅頼
- 16:15～16:35 **電気化学者ですが電極の表面がわかりません**
 (京都大学 農学研究科) 北隅 優希
- 16:35～16:40 休憩
- 16:40～17:00 **生体分子の分離分析の高性能化を目指して**
 (大阪大学 基礎工学研究科) 岡本 行広
- 17:05～17:25 **閉会のあいさつ**
 (大阪大学 基礎工学研究科) 岡本 行広